



2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 ASTI 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名)波多野淳彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長

(氏名)上野敏宏

TEL 053-44-5111

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日

配当支払開始予定日

2024年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1.2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	63,607	△2.0	2,234	18.0	3,081	47.1	2,695	78.2
2023年3月期	64,883	10.4	1,894	573.6	2,095	149.3	1,512	115.2

(注)包括利益 2024年3月期 3,496百万円 (79.0%) 2023年3月期 1,953百万円 (25.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年3月期	862.25	—	11.9	6.5	3.5
2023年3月期	483.89	—	7.5	4.7	2.9

(参考)持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	48,010	24,318	50.6	7,769.43
2023年3月期	46,357	21,104	45.5	6,745.65

(参考)自己資本 2024年3月期 24,285百万円 2023年3月期 21,087百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,223	△1,959	△1,626	2,779
2023年3月期	4,911	△4,980	890	2,838

2.配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00	281	18.6	1.4
2024年3月期	—	0.00	—	150.00	150.00	468	17.4	2.1
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	150.00	150.00		29.3	

3.2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	30,000	△0.7	900	△21.9	900	△50.1	600	△60.2	191.95
通期	64,000	0.6	2,500	11.9	2,300	△25.4	1,600	△40.6	511.87

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	3,417,006株	2023年3月期	3,417,006株
2024年3月期	291,207株	2023年3月期	290,910株
2024年3月期	3,126,039株	2023年3月期	3,126,160株

(参考)個別業績の概要

1.2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	36,826	△6.1	736	△42.1	1,318	△17.0	943	△25.5
2023年3月期	39,230	0.3	1,271	233.2	1,588	111.4	1,266	79.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期	301.77	—
2023年3月期	405.21	—

(2)個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円銭	
2024年3月期	35,452		16,331		46.1		5,224.90	
2023年3月期	36,461		15,632		42.9		5,000.58	

(参考)自己資本 2024年3月期 16,331百万円 2023年3月期 15,632百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

事業の経過及びその成果

当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、経済活動は緩やかな回復基調となっておりまいりました。しかしながら、中国の不動産市場の低迷に伴う景気停滞、長期化するロシア・ウクライナ紛争や中東情勢の緊迫化、円安に起因する材料エネルギー価格の高騰など収益性低下の要因は引き続き解消されておらず、当社を取り巻く環境には、依然として厳しいものがありました。

このような状況の中、当社グループは、中期計画（VISION2025）の3年目として、低炭素社会の実現に資する関連製品の生産・開発拠点となる浜松工場の稼働開始及びBCP（事業継続計画）強化として設立したフィリピン子会社における生産品目の増大など、中期計画の実現に向けた取組を強化してまいりました。

当連結会計年度の業績は、民生産業機器の販売減少により売上高は63,607百万円（前期比2.0%減）となりましたが、車載電装品の販売増加による付加価値の増加、生産及び物流の安定化に伴う生産性の向上等により、営業利益は2,234百万円（同18.0%増）となりました。経常利益は、円安により海外子会社における資産・負債の為替換算に伴う為替差益805百万円の発生により、3,081百万円（同47.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、浜松工場に対する補助金278百万円の計上等により、2,695百万円（同78.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(イ) 車載電装品

車載電装品では、主に海外拠点における各種電子制御ユニット等の販売増により、売上高は21,742百万円（前期比20.0%増）、営業利益667百万円（同47.9%増）となりました。

(ロ) 民生産業機器

民生産業機器では、通信用スイッチユニット及び洗濯機用電子制御基板等の販売減により、売上高は17,575百万円（前期比18.6%減）、営業利益は24百万円（同91.2%減）となりました。

(ハ) ワイヤハーネス

ワイヤーハーネスでは、二輪用及び船舶用ワイヤーハーネスの販売減により売上高は24,174百万円（前期比3.6%減）となりましたが、物流経費の低減等により営業利益は1,613百万円（同12.5%増）となりました。

(ニ) その他

その他では、売上高は115百万円（前期比36.1%増）、営業損失は117百万円（前期は279百万円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、30,918百万円（前年度末比7.1%増）となりました。原材料及び貯蔵品の増加1,255百万円（同10.7%増）が主な要因であります。

当連結会計年度末における固定資産の残高は、17,091百万円（同2.3%減）となりました。磐田工場及び浜松倉庫の売却に伴う建物の減少196百万円（同2.6%減）及び土地の減少162百万円（同5.8%減）が主な要因であります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、14,131百万円（前年度末比5.3%減）となりました。短期借入金の減少406百万円（同5.9%減）が主な要因であります。

当連結会計年度末における固定負債の残高は、9,560百万円（同7.5%減）となりました。長期借入金の減少821百万円（同8.2%減）が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、24,318百万円（前年度末比15.2%増）となりました。利益剰余金の増加2,414百万円（前年度末比16.3%増）が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、2,779百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間において営業活動による資金の取得は、3,223百万円（前期は4,911百万円の取得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益3,368百万円、減価償却費2,272百万円及び法人税等の支払額1,055百万円を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間において投資活動による資金の支出は、1,959百万円（前期は4,980百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,756百万円を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間において財務活動による資金の支出は、1,626百万円（前期は890百万円の取得）となりました。これは主に、借入金の減少額1,250百万円を反映したものであります。

(4) 今後の見通し

(次期の業績見通し)

今後の見通しにつきましては、急激な円安の継続による資材及び海外生産経費の高騰、国際的な往来の復活に伴う価格競争の激化など、当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社としては、中期経営計画（2021年度～2025年度）で重点項目とした「低炭素社会の実現に資する電子ユニット」の開発を進め、自社設計品の販売比率の向上を図るとともに、インドを始めとした海外における受注拡大に注力してまいります。

次期の業績見通しにつきましては、

売上高	64,000百万円（当期比 0.6%増）
営業利益	2,500百万円（当期比 11.9%増）
経常利益	2,300百万円（当期比 25.4%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	1,600百万円（当期比 40.6%減）

を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,838,153	3,189,292
受取手形及び売掛金	8,208,078	8,589,231
電子記録債権	1,559,730	1,574,860
商品及び製品	1,867,560	1,967,849
仕掛品	1,261,546	1,470,848
原材料及び貯蔵品	11,682,847	12,938,545
未収入金	1,004,969	834,923
その他	446,141	353,943
貸倒引当金	△577	△533
流動資産合計	28,868,449	30,918,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,133,175	13,705,609
減価償却累計額	△6,469,926	△6,238,478
建物及び構築物（純額）	7,663,249	7,467,131
機械装置及び運搬具	13,005,395	14,308,987
減価償却累計額	△9,175,407	△10,408,029
機械装置及び運搬具（純額）	3,829,987	3,900,957
工具、器具及び備品	4,667,301	4,598,371
減価償却累計額	△4,181,505	△4,129,230
工具、器具及び備品（純額）	485,795	469,141
土地	2,790,748	2,628,648
リース資産	324,708	325,377
減価償却累計額	△181,708	△260,718
リース資産（純額）	143,000	64,658
建設仮勘定	419,811	264,292
有形固定資産合計	15,332,592	14,794,830
無形固定資産	858,006	910,411
投資その他の資産		
投資有価証券	645,125	682,753
繰延税金資産	420,137	446,348
その他	235,121	259,036
貸倒引当金	△2,000	△1,999
投資その他の資産合計	1,298,384	1,386,139
固定資産合計	17,488,984	17,091,380
資産合計	46,357,433	48,010,343

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,967,952	5,100,163
短期借入金	6,834,602	6,428,343
未払金	1,708,294	1,492,185
リース債務	80,497	51,171
未払法人税等	541,024	193,333
賞与引当金	550,935	600,132
製品保証引当金	12,993	11,342
その他	220,362	254,546
流動負債合計	14,916,660	14,131,217
固定負債		
長期借入金	10,044,082	9,222,409
リース債務	76,885	21,925
繰延税金負債	16,336	34,005
退職給付に係る負債	126,303	161,179
その他	72,387	120,905
固定負債合計	10,335,995	9,560,425
負債合計	25,252,656	23,691,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	14,789,076	17,203,140
自己株式	△417,807	△418,789
株主資本合計	19,487,583	21,900,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340,063	378,766
為替換算調整勘定	1,259,898	2,006,245
その他の包括利益累計額合計	1,599,961	2,385,011
非支配株主持分	17,231	33,023
純資産合計	21,104,777	24,318,701
負債純資産合計	46,357,433	48,010,343

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	64,883,613	63,607,975
売上原価	58,495,237	56,431,977
売上総利益	6,388,375	7,175,998
販売費及び一般管理費		
発送運賃	461,767	382,617
製品保証引当金繰入額	11,312	30,650
役員報酬	115,570	121,330
給料及び賞与	1,551,841	1,673,629
福利厚生費	348,426	386,145
賞与引当金繰入額	159,828	144,912
退職給付費用	79,389	85,754
減価償却費	249,400	418,676
支払手数料	211,924	262,229
その他	1,304,875	1,435,590
販売費及び一般管理費合計	4,494,336	4,941,536
営業利益	1,894,038	2,234,461
営業外収益		
受取利息	27,460	79,001
受取配当金	14,305	15,685
為替差益	194,956	805,648
補助金収入	56,425	68,664
受取保険金	51,632	—
その他	64,594	102,319
営業外収益合計	409,374	1,071,318
営業外費用		
支払利息	116,041	141,938
棚卸資産廃棄損	35,456	—
デリバティブ評価損	10,925	40,958
その他	45,692	41,565
営業外費用合計	208,115	224,463
経常利益	2,095,297	3,081,316
特別利益		
固定資産売却益	2,603	31,088
投資有価証券売却益	966	—
補助金収入	—	278,436
特別利益合計	3,570	309,524
特別損失		
固定資産処分損	25,556	22,085
特別損失合計	25,556	22,085
税金等調整前当期純利益	2,073,312	3,368,756
法人税、住民税及び事業税	665,463	696,847
法人税等調整額	△102,864	△37,286
法人税等合計	562,599	659,560
当期純利益	1,510,712	2,709,196
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△2,010	13,783
親会社株主に帰属する当期純利益	1,512,723	2,695,412

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,510,712	2,709,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,533	38,703
為替換算調整勘定	420,389	748,354
その他の包括利益合計	442,922	787,057
包括利益	1,953,635	3,496,253
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,955,528	3,480,462
非支配株主に係る包括利益	△1,892	15,791

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,476,232	2,640,082	13,401,402	△417,495	18,100,221
当期変動額					
剰余金の配当			△125,049		△125,049
親会社株主に帰属する当期純利益			1,512,723		1,512,723
自己株式の取得				△312	△312
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	1,387,674	△312	1,387,362
当期末残高	2,476,232	2,640,082	14,789,076	△417,807	19,487,583

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	317,530	839,627	1,157,157	19,124	19,276,503
当期変動額					
剰余金の配当					△125,049
親会社株主に帰属する当期純利益					1,512,723
自己株式の取得					△312
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	22,533	420,271	442,804	△1,892	440,911
当期変動額合計	22,533	420,271	442,804	△1,892	1,828,273
当期末残高	340,063	1,259,898	1,599,961	17,231	21,104,777

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,476,232	2,640,082	14,789,076	△417,807	19,487,583
当期変動額					
剰余金の配当			△281,348		△281,348
親会社株主に帰属する当期純利益			2,695,412		2,695,412
自己株式の取得				△981	△981
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	2,414,063	△981	2,413,082
当期末残高	2,476,232	2,640,082	17,203,140	△418,789	21,900,666

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	340,063	1,259,898	1,599,961	17,231	21,104,777
当期変動額					
剰余金の配当					△281,348
親会社株主に帰属する当期純利益					2,695,412
自己株式の取得					△981
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	38,703	746,346	785,050	15,791	800,841
当期変動額合計	38,703	746,346	785,050	15,791	3,213,924
当期末残高	378,766	2,006,245	2,385,011	33,023	24,318,701

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,073,312	3,368,756
減価償却費	1,788,307	2,272,520
賞与引当金の増減額 (△は減少)	80,870	42,638
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△795	△1,650
受取利息及び受取配当金	△41,765	△94,686
受取保険金	△51,632	—
支払利息	116,041	141,938
為替差損益 (△は益)	△111,031	△484,570
補助金収入	△56,425	△347,100
固定資産除売却損益 (△は益)	22,952	△9,003
投資有価証券売却損益 (△は益)	△966	—
デリバティブ評価損益 (△は益)	10,925	40,958
売上債権の増減額 (△は増加)	2,284,119	△60,342
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,434,406	△943,561
その他の資産の増減額 (△は増加)	702,533	372,410
仕入債務の増減額 (△は減少)	△308,596	△298,126
その他の負債の増減額 (△は減少)	195,510	3,311
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△71,235	249,074
その他	1,899	△8,192
小計	5,199,616	4,244,373
利息及び配当金の受取額	41,765	94,686
保険金の受取額	51,632	—
利息の支払額	△117,525	△142,295
法人税等の支払額	△324,302	△1,055,476
補助金の受取額	56,425	68,664
助成金の受取額	3,626	13,486
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,911,239	3,223,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△409,442
有形固定資産の取得による支出	△4,736,646	△1,756,702
有形固定資産の売却による収入	5,489	334,329
無形固定資産の取得による支出	△238,205	△127,743
無形固定資産の売却による収入	—	3,433
投資有価証券の売却による収入	1,293	—
保険積立金の解約による収入	18,496	26,434
その他	△30,545	△29,484
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,980,117	△1,959,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,517,443	163,645
長期借入れによる収入	5,300,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,689,533	△2,714,231
リース債務の返済による支出	△76,671	△94,585
自己株式の取得による支出	△312	△981
配当金の支払額	△125,049	△280,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	890,990	△1,626,964
現金及び現金同等物に係る換算差額	51,135	304,398
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	873,247	△58,303
現金及び現金同等物の期首残高	1,964,906	2,838,153
現金及び現金同等物の期末残高	2,838,153	2,779,849

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の類似性、工程の類似性を基礎としてセグメントを構成しており、そのうち「車載電装品」、「民生産業機器」、「ワイヤーハーネス」の3つを報告セグメントとしております。

「車載電装品」は、各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、コーナーセンサ等を生産しております。

「民生産業機器」は、洗濯機用・食器洗浄機用電子制御基板、通信用スイッチユニット、産業用ロボットコントローラ基板等を生産しております。「ワイヤーハーネス」は、四輪・二輪用ワイヤーハーネス、船舶用ワイヤーハーネス等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,117,121	21,599,864	25,081,553	64,798,539	85,073	64,883,613
セグメント間の 内部売上高又は振替高	514,964	202,869	82,574	800,408	134,210	934,619
計	18,632,085	21,802,734	25,164,128	65,598,948	219,283	65,818,232
セグメント利益又は損失（△）	451,302	283,693	1,434,908	2,169,903	△279,209	1,890,694
セグメント資産	15,903,843	14,926,881	14,478,447	45,309,172	208,487	45,517,660
その他の項目						
減価償却費	971,134	308,179	482,803	1,762,117	26,189	1,788,307
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	1,996,411	2,691,650	486,778	5,174,840	18,743	5,193,584

	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	64,883,613
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△934,619	—
計	△934,619	64,883,613
セグメント利益又は損失（△）	3,344	1,894,038
セグメント資産	839,773	46,357,433
その他の項目		
減価償却費	—	1,788,307
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	—	5,193,584

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等
であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失の調整額3,344千円は、全社費用配賦差額となります。

(2)セグメント資産の調整額839,773千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は親会社での余資運用資金及び投資有価証券等であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,742,783	17,575,364	24,174,020	63,492,168	115,807	63,607,975
セグメント間の 内部売上高又は振替高	573,434	310,789	74,482	958,706	136,630	1,095,336
計	22,316,217	17,886,153	24,248,503	64,450,875	252,437	64,703,312
セグメント利益又は損失（△）	667,342	24,840	1,613,653	2,305,836	△117,307	2,188,529
セグメント資産	18,450,900	11,989,155	16,385,019	46,825,076	302,627	47,127,703
その他の項目						
減価償却費	1,213,313	471,469	552,717	2,237,500	35,019	2,272,520
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	559,913	475,696	477,874	1,513,484	100,621	1,614,106

	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	63,607,975
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△1,095,336	—
計	△1,095,336	63,607,975
セグメント利益又は損失（△）	45,932	2,234,461
セグメント資産	882,640	48,010,343
その他の項目		
減価償却費	—	2,272,520
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	—	1,614,106

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等
であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失の調整額45,932千円は、全社費用配賦差額となります。

(2)セグメント資産の調整額882,640千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
全社資産は親会社での余資運用資金及び投資有価証券等であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	6,745.65円	7,769.43円
1株当たり当期純利益	483.89円	862.25円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,512,723	2,695,412
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,512,723	2,695,412
普通株式の期中平均株式数 (千株)	3,126	3,126

(重要な後発事象)

該当事項はありません。